

～広島市立大学芸術学部とのコラボ企画～
1階ロビー壁面にアート作品ライブ制作
2018年3月12日（月）から制作スタート

ホテルグランヴィア広島（広島市南区松原町1-5、代表取締役社長：百田和之）は、平成30年3月12日（月）から、当館1階ロビーエスカレーター横の壁面を使ったアート作品の制作を開始します。

これは昨年秋、若手社員を中心に発足した、ホテル1階から3階までの各スペースに撮影スポットを生み出す「2018 フォトスポットプロジェクトチーム」活動の一環で、既に3階に設置した撮影スポットに続くものです。

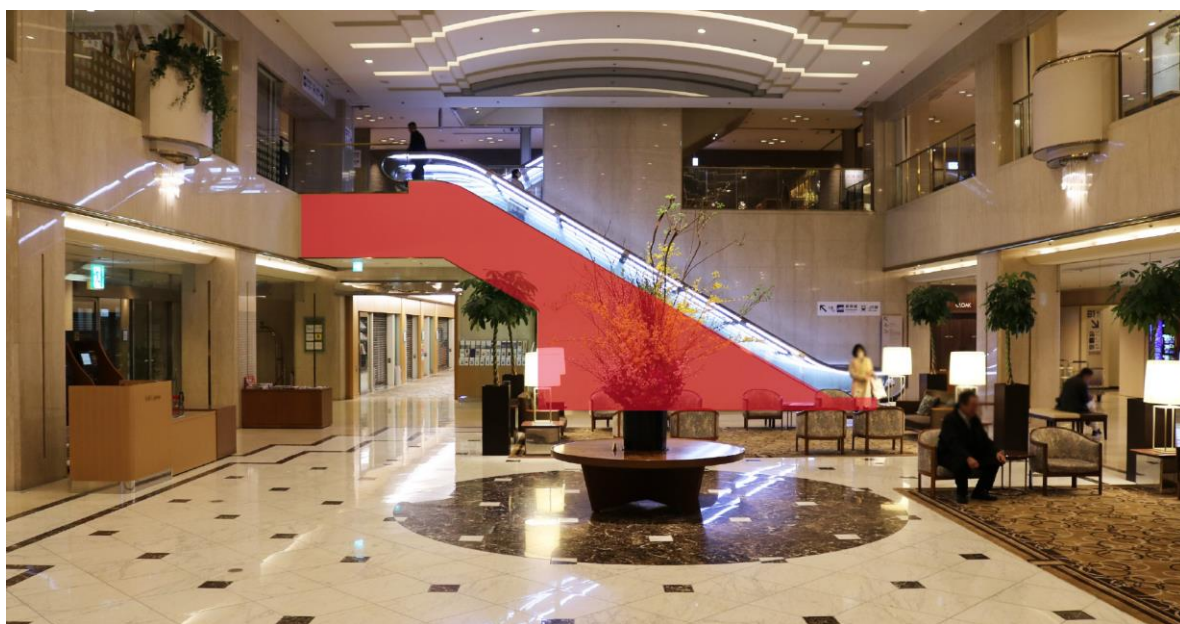
今回この企画を持ちかけた広島市立大学とは、2015年度から同大学が取り組んでいる文部科学省の補助事業「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」の取組みに発足当初から当社も参画していることから全面協力いただき、同学部生を対象に作品アイデアを公募しました。応募総数7作品の中から、当社プロジェクトチームメンバーによる審査の結果、同大学院1年西村七海氏に制作を委託することにしました。

作品の内容は、国際平和文化都市「広島」の玄関口でもあり、年間延べ20万名もの宿泊ゲストをお迎えするロビーにふさわしいというホテルの思いと、彫刻を専門とする西村氏の型にはまらないメッセージ性に富んだ独自の作風とがコラボしたものとなります。

24時間眠ることのないホテルロビーの空気感を肌で感じ取っていただきながら、約2ヶ月をかけて直描きで完成していきます。

完成後は、広島でアートを学ぶ若者が「広島」を発信する新たなスポットとして、国内外のゲストをお迎えできればと考えています。

詳細は以下の通りです。



【1階ロビーアート制作箇所 赤部分】

【1階ロビーアート制作箇所】

1. 制作箇所：ホテルグランヴィア広島1階 ロビー（前頁写真参照）
エスカレーター横壁面全面（全長9.1m、全高4.8m 約21㎡）に直描き
2. 制作期間：平成30年3月12日（月）～5月10日（木）の60日間（予定）
3. 依頼者：西村七海（にしむら なつみ）氏（右写真）
広島市立大学大学院 芸術学研究科 造形芸術専攻
～プロフィール～

1994年京都府京都市出身
2017年広島市立大学芸術学部卒業
現在広島市立大学大学院芸術学研究科在学

【展覧会】

2017年 7316@HABOR CLUB（広島県）
2017年 対馬アートファンタジア（長崎県）など

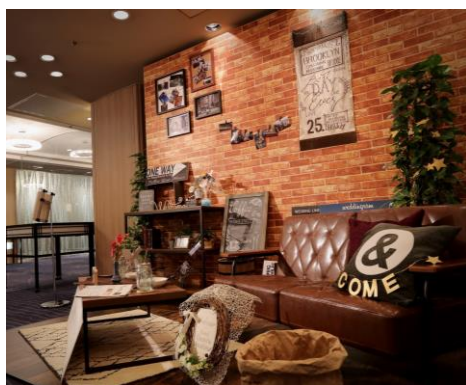


西村氏による JR 岩国駅内
「IWAKUNI COFFEE」壁面作品⇒



※「2018 フォトスポットプロジェクトチーム」について

ホテルグランヴィア広島若手社員を中心に、ホテル1階・2階・3階それぞれにお客様満足度向上のために、どのようなフォトスポットを制作したらよいかを検討するために発足したチーム。平成30年2月上旬に、プロジェクトの第一弾として、3階宴会場入り口に、婚礼ゲストを対象とした「ブルックリン」をテーマとした撮影スポットを制作しました。



ブルックリンをテーマとした
婚礼ゲスト用フォトスポット



2018 フォトスポットプロジェクトメンバー

※「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」について

COC とはセンター・オブ・コミュニティの略称。地方への人の集積を目的に、大学・自治体・企業等が協働して、地域に定住し、貢献していく人材を育成する取組への文部科学省の補助事業。

